

【日 時】 令和7年6月6日（金） 9時30分～11時50分

【会 場】 さいたま市立和土小学校 多目的室

<次 第>

- 1 校長あいさつ
- 2 委嘱状交付
- 3 授業参観
- 4 児童の意見表明（発表）
- 5 委員長及び副委員長の選出
- 6 学校運営に関する基本的な方針について（校長より）
 - ・教育課程の編成に関すること
 - ・学校経営計画に関すること
 - ・組織の編成に関すること
 - ・予算の執行に関すること
 - ・施設及び設備の管理に関すること
- 7 いじめ防止基本方針について（教頭より）
 - ・いじめ防止基本方針についての説明
 - ・令和6年度認知、解消件数の報告、令和7年度の状況について説明
- 8 S S N「スクールサポートネットワーク」の説明（校長より）
- 9 熟議 「和土地域で育てたい子どもの姿」
 - ・地域の中で仲のよい友達を増やしてほしい。そのためにも協力しながら地域の行事を大事にしていきたい。まずはあいさつができる子どもになってほしい。
 - ・授業参観を見て本校の一番の強みは元気がある児童が多いことであると感じた。その上で、互いの個性を認め合えるようになっていけるとよい。
 - ・和土小の校歌の歌詞は夢や希望がもてるような内容で昔からの地域の卒業生も歌い継いでいる。今後もそのような学校であってほしいし、子どもには夢や希望をもってほしい。
 - ・地元である地域を愛せる子どもになってほしい。そのためには、まずは自分を大切にすることができるようになってほしい。
 - ・多くの体験が重要だと考えている。失敗してもよいので、明るく楽しく元気のよい子どもでいてほしい。
 - ・和土っ子の明るさや元気が伝統になることを願っている。地域への接点はあいさつから入るものなので、人間関係の基本としてもあいさつをしっかりとできるようになってほしい。

- ・和土っ子の持つ伸び伸びとした感覚は、大人になっても残していきたい。その上で、連帯感をもつのが大事であると思う。発展的な学びができる子どもを目指していきたい。
- ・異学年の児童が地域の方々と異世代の交流を進め、子どものコミュニケーション力を高め、元気な和土地区にしていきたい。
- ・地域の伝統を大切にしていきたい。家庭でのあいさつがしっかりできれば、地域でもできるようになっていくと思う。
- ・子どもたちは地域で大切に育てられている。主体的に学ぶことができるような子どもに育てたいと考えている。

＜熟議を踏まえての学校、地域、家庭で目指す姿＞

明るく 楽しく 元気よく あいさつができる 和土っ子

10 その他

- ・第2回、第3回学校運営協議会の予定説明